

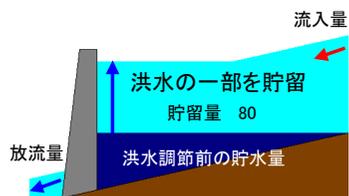
山瀬ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

ダムの洪水調節機能(イメージ)

平常時

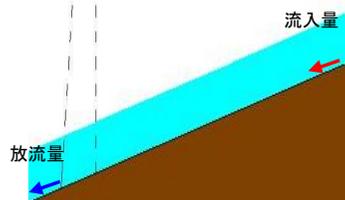


洪水時



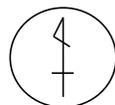
洪水時に、例えば200流れる水のうち80をダムに貯め、ダム下流には120だけ流します。

ダムがない場合



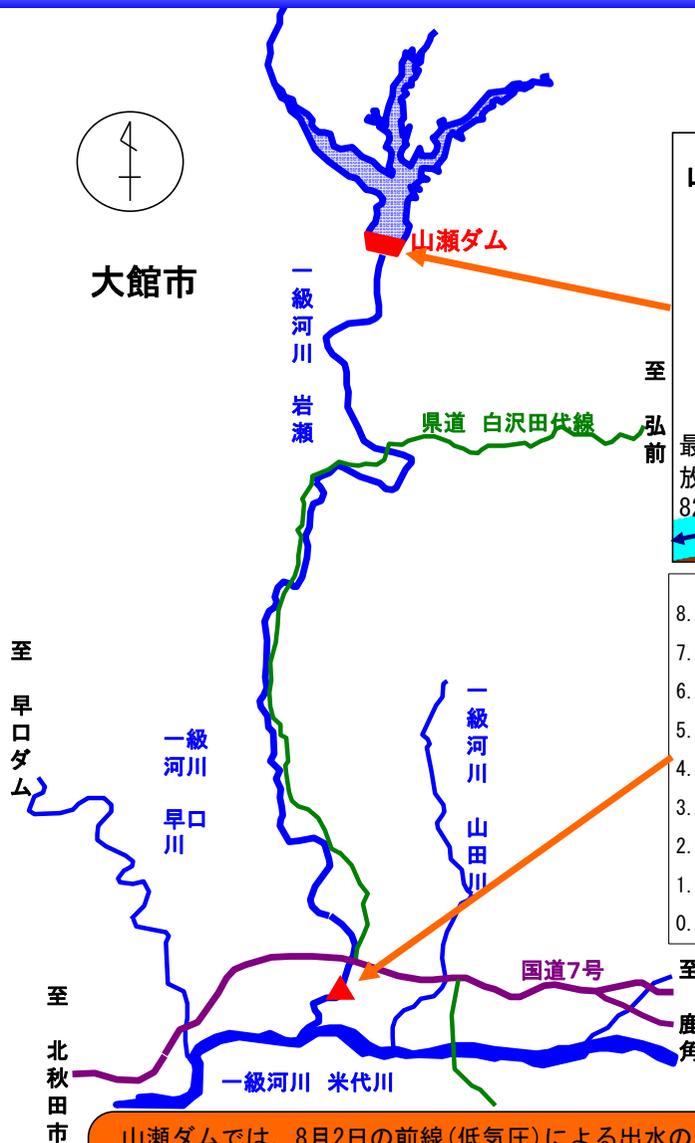
流れている200の水は、そのまま下流に流れていきます。

このイメージでは、ダム下流河川に流れる水量は60%になり、洪水被害を軽減します。

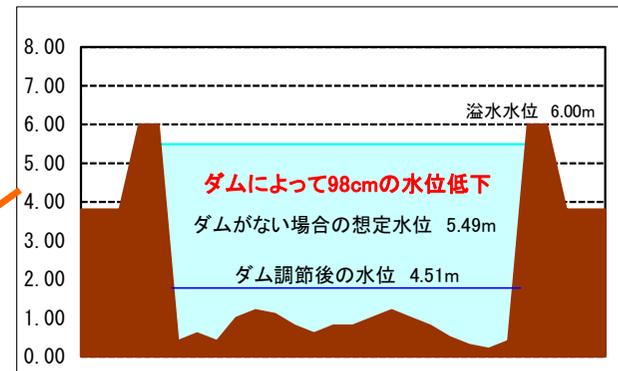
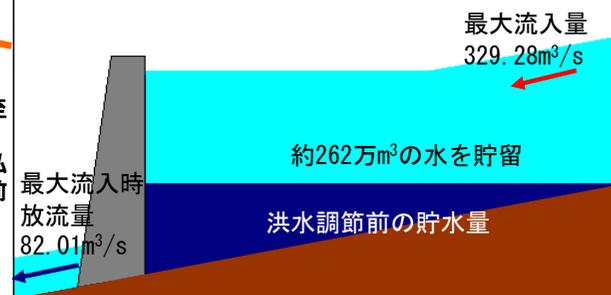


大館市

至 早口ダム
至 北秋田市



山瀬ダム 出水前・後の貯水状況



山瀬ダムでは、8月2日の前線(低気圧)による出水のため洪水調節を行いました。8月2日から降り始めた雨は、最大時間雨量49.7mm、累計雨量は188.5mmとなり、最大流入量は329.28m³/sまで上昇しました。洪水調節量として262万m³の水を貯留し、岩瀬川田代大橋水位観測局地点の河川水位を98cm下げました。

山瀬ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

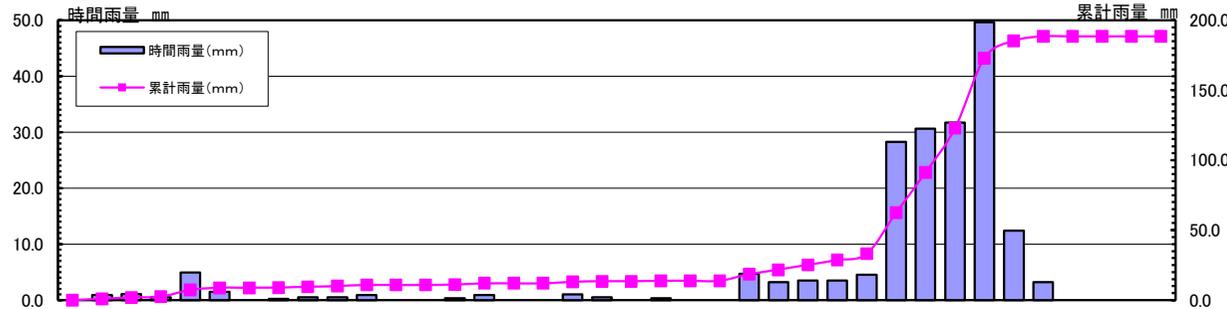
別紙

※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

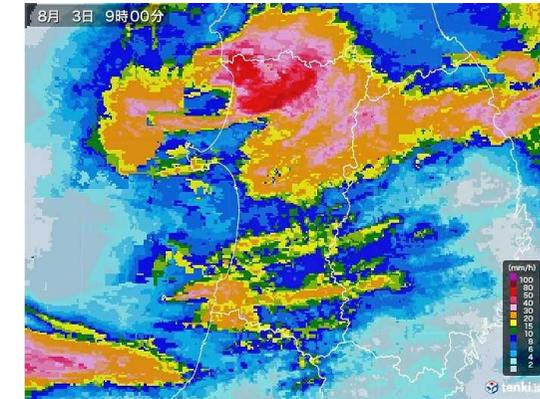
概要

山瀬ダムでは、8月2日の前線（低気圧）による出水のため洪水調節を行いました。8月2日から降り始めた雨は、最大時間雨量49.7mm、累計雨量は188.5mmとなり、最大流入量は329.28m³/sまで上昇しました。洪水調節量として約262万m³の水を貯留し、岩瀬川田代大橋水位観測局地点の河川水位を98cm下げました。

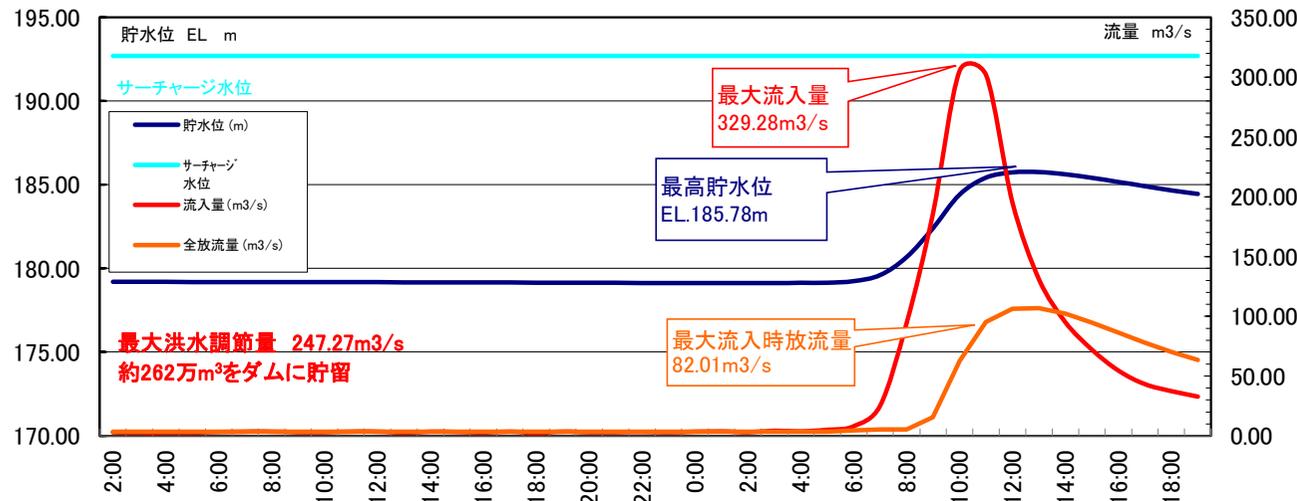
降雨の状況（山瀬ダム流域平均雨量）



気象レーダー (8月3日 9:00)



山瀬ダム 洪水調節の状況



山瀬ダム諸元

河川名	米代川水系 岩瀬川
形式	中央コア型ロックフィルダム
堤高	62.0m
堤長	380.0m
堤体積	1,625千m ³
集水面積	67.2km ²
湛水面積	0.94km ²
有効貯水量	10,900千m ³
サーチャージ水位	EL.192.70m
竣工年度	平成3年